

委員会報告

苦情処理委員会

1. 意見箱などより意見をもらう
2. 状況確認（職員・家族）
3. 報告書にまとめる。
4. 職員の意識統一
5. 改善点を見つけ、より良いサービスに結びつけていく。

入浴・排泄委員会

<入浴介助について>

各フロアの入浴状況を見学し、話し合いの後、職員にアンケートをとり利用者「自分にとっての入浴とは何か？」リラックス、生活の一部、他の人に不快感を与えないなど
職員「利用者にとっての入浴とは何か？」清潔の保持、汗を流す、汚れを取るなど
結果、職員と利用者間に入浴に対する必要性に違いがあり、どうすれば同じ思いで利用者の方に入浴してもらうかを検討する。

食事・栄養委員会

楽しい食事の雰囲気作りを始め、快適な生活の提供ができるよう活動する。

現状把握し、問題点をみつける。



改善方法の検討→実施→評価



評価の検討

安全対策・身体拘束委員会

(現在の活動状況)

H16年度の「ひやりはっと」「事故報告書」の集計（時間帯・発生内容・対応策別によるデータ化）



療養部に16年度のデータを添えて、アンケートの配布・回収



アンケートの集計から対応策を検討



実行

ケアプラン委員会

活動内容：「ケアプランの充実」ということで、ケアプランについての基本的な考え方や作成の方法を、発表していきたいと考えています。

介護保険の理念に沿った「自立支援」に向けた支援計画を作成するために、ご本人やご家族が何を望んでいるか、求めているのかを知らなければ、利用者の立場に立ったケアマネジメントはできません。現状を知り何に取り組んでいったらいいのかを考えながら、よりよいサービスの提供と向上を目指して委員会で話し合っています。

南宇和郡医師会 訪問看護ステーション



訪問看護ステーションは、なんぐん館に併設し、在宅療養されている方のかかりつけの医師（どこの病院、診療所、医院でも可）に指示を頂き、ステーションの看護師が自宅を訪問し看護サービスを提供します。スタッフ7名で愛南町全域を訪問車で廻っています。いつでも気軽に声を掛けて頂ければと思います。

対 象 年齢制限なし
介護保険対象者
介護保険以外（国保・社保・老人保健対象の方も利用できます。）

内 容 病状の観察 床ずれの処置
リハビリ 入浴介助・排泄
家族の方の介護指導など

※24時間対応しており、電話などでの相談、又は緊急時自宅に訪問します。

南宇和郡医師会 指定居宅介護支援事業所



私達、医師会居宅介護支援事業所は、愛南町全域と津島町の一部を介護支援専門員（ケアマネージャー）9名で担当しています。

要介護状態となっても地域にあるサービスなどの調整により、安心して在宅生活ができ、自立支援に向けてその人らしい生活が送れることを目標として、共に考えてケアプランを作成します。